

令和5年度秋田県立大館少年自然の家第1回協働会議（5月15日開催）

1 日 時 令和5年5月15日（月）午後2時00分～午後4時00分

2 場 所 秋田県立大館少年自然の家 視聴覚室

3 出席者

【委員】

高橋善之（会長）、佐藤 潔、土館 守、田中清美、齋藤隆悦、鳥潟美奈子  
桑山麻衣子

【大館少年自然の家】

佐々木所長、北林副主幹（兼）班長、花田主事、  
木村主任社会教育主事（兼）班長、成田社会教育主事、阿部社会教育主事

【教育庁生涯学習課】

佐々木チームリーダー、渡辺社会教育主事

4 議事概要

（1）開会

（2）大館少年自然の家所長あいさつ

（3）教育庁生涯学習課長あいさつ（代読）

（4）会長あいさつ

（5）報告・協議

①報告

- ・令和5年度経営方針等について
- ・施設及び周辺等の状況について
- ・令和4年度利用状況、主催事業等について
- ・令和5年度主催事業、研修団体等について

②協議

- ・テーマ：「みんなが“笑顔・幸せ”（well-being）になるわんパーク大館」  
となるために、私たちにできること・期待したいことについて

（6）閉会

5 委員からの主な意見

- ・今、経営者には企業を活性化させるために起業家精神の発揮が求められている。大館少年自然の家の経営方針や主催事業等は子ども達にチャレンジ精神を育てる内容なのでよいと思う。
- ・登山道の案内板の更新やコース整備、倒木処理等を関係機関に要請して行ってほしい。
- ・通学から買い物や料理、洗濯まで自分で行う長期宿泊体験の事業を再開して欲しい。
- ・メディアに依存しないノーメディア体験の事業があるとよい。
- ・大館市は、well-beingのエビデンス都市なので、大館少年自然の家の経営方針等にあるwell-beingの理念を推進することは非常にありがたい。
- ・世代を超えた交流ができるような主催事業に発展させてほしい。
- ・館内放送でオカリナを放送したり、笑顔で窓口対応したりして堅苦しいイメージを払拭してほしい。